



# 知財ワークショップ 開催



対象：工学部・情報学部・総合科学技術研究科（工学専攻・情報学専攻）の学生であれば、どなたでも参加できます！

参加募集



今や技術者にとって、必須となっている知的財産に関する知識。知的財産の専門家の弁理士が、エンジニアに必要な知財の知識をわかりやすく解説します。知財ってなんだか難しそう、自分にはあまり関係ないかも…と躊躇していた方も、お気軽にご参加ください！

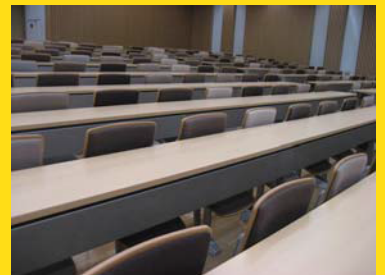
## 週1回の講義を計6回実施

日程：2015年6月4,11,25日 7月2,9,16日  
（全て木曜日）  
回数：全6回  
時間：16:15～18:15  
会場：工学部総合研究棟 23 教室  
持ち物：ノートパソコン（第2回～第6回）



## 知的財産の基礎から活用まで

- 第1回・・・知的財産全般と特許制度
- 第2回・・・特許書類と特許調査
- 第3回・・・特許調査実習
- 第4回・・・権利の活用
- 第5回・・・開放特許を用いた発明内容の学習①
- 第6回・・・開放特許を用いた発明内容の学習②



## 講師の紹介 居藤特許事務所 所長・弁理士 居藤洋之



1971年生まれ  
静岡大学工学部機械工学科卒  
職歴：ローランドディー・ジー、株式会社  
：株式会社福居（治工具機械設備の設計製作）  
：国内特許事務所  
：居藤特許事務所（これまでの取扱い企業数 300 社以上）  
公職：静岡大学客員教授（2012年～）  
：静岡県立大学非常勤主任講師（2012年～）  
：日本弁理士会東海支部静岡県委員会委員長（2011年）  
：発明協会、商工会議所等での発明相談員



## お問合せ・お申込み

静岡大学 学術情報部産学連携支援課知的財産係 尾形・篠  
電話 053-478-1411  
メール chizai@cjr.shizuoka.ac.jp  
URL [http://www.oisc.shizuoka.ac.jp/inno\\_event002145.html](http://www.oisc.shizuoka.ac.jp/inno_event002145.html)

6 / 1 (月)  
応募締切

# 『知財』がもっと身近になる、多彩なプログラムをチェックしよう！

## ●参加者の声●

知財ワークショップは、とてもタメになる講義でした。しっかり受講すれば**必要な知識・技術を身につけることができます**。興味がある人は**ぜひワークショップに参加**してみてください。

**特許データベース**の操作方法を**実習形式で習得**できたことがよかったです。今後の**学業や研究を進めるうえで役立つ内容**（情報源や技術の判断の視点）を勉強できました！

技術調査からその活用までを実習できたことで、**知財が企業においてどのように利用されているのか**という全体像を理解するよい機会になりました！



## ワークショップの内容



第1回  
6/4

### 知的財産全般と特許制度

- ・知的財産に関する基礎知識や特許制度を学びます。
- ・知られざる特許制度の実態を学び、その重要性や必要性を理解できます。
- ・発明が生まれてから特許を取得するまでの流れが理解できます。

第2回  
6/11

### 特許書類と特許調査

- ・特許書類の読み方や権利内容の把握の仕方を学びます。
- ・特許情報の重要性や調査方法を学びます。
- ・特許情報の検索に使用するJ-PlatPat（特許情報プラットフォーム）の操作方法を身につけます。

第3回  
6/25

### 特許調査実習

- ・具体的な課題をもとにJ-PlatPatの操作実習を行います。併せて、外国特許の検索方法についても学びます。

第4回  
7/2

### 権利の活用

- ・取得した特許情報の活用手段について学びます。
- ・他者の特許を活用する特許マッチングに必要な基礎知識を学びます。

第5回  
7/9

### 開放特許を用いた発明内容の学習①

- ・開放特許を用いて、発明内容の把握および検討を行います。

第6回  
7/16

### 開放特許を用いた発明内容の学習②

- ・前回に続いて、開放特許を用いて、発明内容の把握および検討を行います。

## ●事業実施主体

静岡大学イノベーション社会連携推進機構、工学部、情報学部、総合科学技術研究科（工学専攻、情報学専攻）

## ●協力

静岡県、浜松信用金庫